

農業委員・農地利用最適化推進委員の活動を紹介します

農業委員および農地利用最適化推進委員は、地域の農業の実情を把握し、農地利用の最適化などを行うため、二人三脚で現場活動に取り組んでいます。今回は、農業委員および農地利用最適化推進委員の活動の一部をご紹介します。



農地の現地確認



所有権移転や転用申請などがあつた農地の現地確認を行います。また、日々農地パトロールを行い、遊休農地の発生防止などに取り組んでいます。

農業者年金

農業者年金で安心して豊かな老後の生活を考えませんか？

詳しくはこちらから▶



知って得する！農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入して安心して豊かな老後を！

- 農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です！
- 一定の要件を満たす方には、**月額最大1万円の保険料補助**
- 保険料は**全額社会保険料控除の対象**
など、生涯を通じて大きな節税効果！

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。
・年間60日以上農業に従事している方で、
・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、
・国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）
※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！

詳しくは…農業者年金基金 検索
<https://www.nounen.go.jp>

農業委員会総会



毎月1回開催し、農地法に基づく許可などの議決を行います。（農業委員のみ議決権あり）

研修会への参加



農地利用の最適化などに関する知識の習得や委員同士の意見交換を目的とし、各種研修会に参加しています。

編集後記

全国では米不足、値上げについて度々メディアで報道されてきましたが、米は本当に高値でしょうか。山都町のように先祖代々の田を守って作付し、天気予報を気にしながら毎日見回るなど、1年間苦勞して大事に育てられ、収穫されたものが決して高値とは思いません。消費者の方にも、生産者の努力に理解を示していただけたらと思います。

最後に門岡職務代理者がくまもと農業委員会女性委員の会の会長に就任され、心よりお喜び申し上げます。

編集委員 後藤 康喜

やまと 農業委員会だより

編集発行：山都町農業委員会 山都町浜町6番地 ☎0967-72-1156

第34号
(令和7年度)

発行責任者
山本 勝洋

門岡 和美さん「くまもと農業委員会女性委員の会」会長就任

令和7年6月16日に開催された、くまもと農業委員会女性委員の会総会において、門岡和美さん(山都町農業委員会職務代理者)が同会の会長に就任されました。



くまもと農業委員会 女性委員の会の活動



くまもと農業委員会女性委員の会は、県内の女性農業委員および農地利用最適化推進委員で構成されています。

女性委員に期待されている役割の発揮に向け、会員の資質向上に向けた研修会の開催や女性委員の登用促進に努めています。

今後も、組織強化を図るとともに、関係機関や各種会議などへの参加協力を行います。

現在、県内では115人の女性委員（農業委員97人、推進委員18人）が活躍中！！

就任のあいさつ

この度の総会において会長を仰せつかり、改めて職務の重責を実感しております。

日頃より町民の皆様方には、農業委員会活動に対しご理解、ご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。また、この度の8月の豪雨により被災されました皆様方には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈っております。

さて、年々活動の量や質、重要性を増していく委員会活動においては、人材確保が避けられない課題となっています。担い手の減少に加え、高齢化が進む中で、女性委員の登用促進について、本会はより一層力を入れて取り組む必要があります。女性委員一人ひとりの熱い思いを受け止め、今後の活動にプラスになる研修などを充実させて参りたいと考えています。

最後に、まだまだ勉強不足で微力ではありますが、皆様方のお力添えをいただきながら組織の輪を広げ、さらなる委員会活動の強化に努めて参りたいと思います。

くまもと農業委員会女性委員の会 会長 門岡 和美